主要な施策と予算の概要

「第2次十和田市総合計画」第1期実施計画を改訂しました

市では、「第2次十和田市総合計画」に掲げた将来都市像の実現に向けて、前期基本計画に基づき取り組 む事業を効果的かつ効率的に展開していくため、実施計画を策定しています。

この度、刻々と変化する社会経済情勢や多様化、複雑化する市民ニーズに対応し、施策・事業の継続的な 改善に取り組むため、PDCAサイクル(※1)に基づき見直しを行いましたのでお知らせします。

「第2次十和田市総合計画」第1期実施計画については、市ホームページをご覧ください。

(※1) Plan (第2次総合計画、予算編成) ⇒Do (個別具体の事業の推進) ⇒Check (行政評価) ⇒Act (改善・改革の実 践)を繰り返し、施策・事業の継続的な改善・改革に取り組むこと

平成30年度に実施する主な事業を総合計画における8つの基本 目標に沿ってお知らせします

1. 市内外からより多くの人々や消費を 呼び込めるまち(産業振興)

「食と農」安全・安心事業

104万円

安全・安心な農産物の生産供給と地産地消の向上 を図るため、市民などを対象に研修会を開催すると ともに、小・中学校の給食に十和田市産の食材を提 供します。

現代美術館10周年記念事業

2,255万円

現代美術館開館10周年を記念し、企画展などを開 催します。

国立公園満喫プロジェクト

4.442万円

十和田八幡平国立公園が環境省の進める国立公園 のブランド化を図るための取り組み「国立公園満喫 プロジェクト」に選定されたことを受けて、外国人 観光客の誘客対策や施設の改修などを行います。

冬季観光充実・強化事業

3.652万円

冬季観光の充実を図るため、奥入瀬渓流氷瀑ツアー を実施するとともに、十和田湖温泉スキー場にスノー パークを整備します。

DMOによる観光地域づくり体制構築事業

1.662万円

観光庁への候補法人の登録に向けた調査を行うと ともに、シンポジウムを開催するなど、日本版DMO (※2)の設立に向けた取り組みを進めます。

2. 地域全体で子育て・子育ちをしっかりと 支えるまち(子育て・教育)

幼児の発達支援事業

288万円

ことばや精神面で特別な配慮が必要な幼児に対す る支援体制の充実を図るため、「幼児発達支援セン ター」において、ことばの発達相談員や心理判定員 などによる専門的な指導を行います。

放課後児童健全育成事業

1.814万円

小学校3校(高清水、洞内、四和)の仲よし会の 運営を民間事業者に委託します。また、新たに市直 営で松陽小学校に仲よし会を開設します。仲よし会 が未開設となっている小学校(下切田、深持)の児 童のため、他の小学校の仲よし会を利用できるよう、 タクシーによる移動支援を実施します。

外国語教育の充実事業

3.923万円

小・中学校に派遣している外国語指導助手を増員 するとともに、小学校教員の外国語指導方法などを 支援するため、外国語教育コーディネーターを採用 します。

特別支援教育支援員派遣事業

2.806万円

特別な配慮を必要とする児童・生徒に対する支援 体制の充実を図るため、小・中学校へ派遣する特別 支援教育支援員を増員します。

(※2) 地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、地域への愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵 取り役のこと。多様な主体と協同し、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための調整機能を備え た法人。

3. すべての市民が健やかに暮らせるまち受け (健康・福祉)

健康診査事業

8.849万円

がん検診受診率向上のため、満40歳の受診者に対 し、検査料金を無料化します。また、インターネッ トを活用した検診予約システムの導入により、24時 間受診受付体制を構築します。

糖尿病予防対策事業

25万円

糖尿病の早期発見、早期支援の取り組みを促進す るため、市民向けの研修会や血糖値測定などの啓発 活動を行います。

地域包括支援センター運営事業

5.563万円

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、 介護や医療など、さまざまな面から高齢者を支える ための拠点となる地域包括支援センターを市内3カ 所に設置します。

4. だれもが楽しく学び、豊かな心と文化が 息づくまち(生涯学習・文化・スポーツ)

サン・スポーツランドテニスコート修繕事業

2.847万円

人工芝の経年劣化により、競技に支障をきたして いるテニスコート4面の人工芝を張り替えます。

アネックススポーツランド屋根・外壁改修事業

3.251万円

施設の長寿命化を図るため、経年劣化による雨漏 りなど、補修が必要な屋根・外壁について、コーキ ングや途装などの修繕を行います。

5. 地域で助け合い、災害に強く犯罪のない。 安全・安心なまち(安全・安心

同報系防災行政無線整備事業

1.066万円

自然災害などの緊急事態に備え、市内全域に情報 を伝達する手段となる同報系防災行政無線を整備す るための実施設計を行います。

住宅取得・改修補助事業

4.400万円

地域への新しい人の流れをつくるため、転入者の 住宅取得・改修費の一部を補助します。

新たなコミュニティづくり事業

593万円

広域的なコミュニティづくりを推進するため、各 地域で専門家を交えた話し合いの場などを設けると ともに、コミュニティづくりのための人材育成講座 を開催します。また、コミュニティ組織立ち上げ後 の運営や地域課題解決のための活動を支援します。

577万円

空き家などによる治安や生活環境の悪化を防ぐと ともに、空き家などの活用を促進するため、空家対 策協議会の設置や「空家等対策計画」を策定し、空 き家対策を総合的、計画的に実施します。

6. ゆとりと潤いあふれる暮らしを実感できる まち(環境)

資源再生利用事業

199万円

ごみの減量、資源化と再利用を推進するため、不 要となった衣類や小型家電の回収を実施するととも に、資源ごみを回収し廃棄物処理業者へ引き渡した 団体に対し、奨励金を交付します。

7. 快適な暮らしや活発な経済活動を支える 都市基盤が整ったまち(都市基盤)

市街地循環バス実証運行事業

1.434万円

市街地循環バスの実証運行を実施し、市民の需要 などを把握します。

8. 地域経済社会の持続的な発展を支える強固 な経営基盤が確立したまち(自治体経営)

ふるさと納税推進事業

3.017万円

ふるさと納税を通じて、市のPRや十和田産品の 販売促進につながるよう、謝礼品の充実を図ります。

大規模建設等事業

公共施設等の最適な配置を実現するため、「十和 田市公共施設等総合管理計画」に基づき、施設の更 新・統廃合などを行います。

▶新庁舎建設事業

30億8,180万円

▶三本木中学校建設事業

4億4.269万円

▶ (仮称)屋内グラウンド建設事業(実施設計など)

4.824万円